

すみだ やさしいまち マナーブック

「江戸しぐさ」に学ぶ
人、地域、環境に
やさしいまち



お心肥
江戸時代、りっぱな商人
になるためにはいくら勉
強ができても
だめだった
んじゃ。子
どものころ
から心をみが
いて思いやりのあること
ば、思いや行動を身に付け
なくてはならなかったん
だよ。

ふれあい 活力 ゆとり
すみだ



「江戸しぐさ」のイキな暮らし方、
みんなで一緒にやってみよう。

●発行●

平成19年7月

墨田区地域振興部自治振興・女性課

やさしいまち推進担当

墨田区吾妻橋一丁目23番20号

●参考文献●

越川禮子『商人道「江戸しぐさ」の知恵袋』講談社
越川禮子『身につけよう! 江戸しぐさ』kkロングセラーズ
『マンガ版「江戸しぐさ」入門』三五館

おじいちゃんが教えてくれた

「江戸しぐさ」のひとつに

昔の人のやさしさや思いやりの知恵が

つまっていると思うんだ。

それに、江戸っ子は

人にやさしいだけじゃなくて

まちをきれいにしたり、ものを大切にしたり、

環境にもやさしい生き方をしていたんだね。

ちよつとまちに出て、江戸っ子の

イキな暮らしの知恵をみてみよう。

2



「いまに生かそう『江戸仕草』を」

墨田区立立花中学校3年(2005年当時)渡辺隆介さんより抜粋

僕の住む町、墨田区には、その(江戸)しぐさの(精神)がまだ息づいている。例えば玄関先や通りをほうきで掃く時に、両隣の分もきれいにしたり、夏場に留守の家があれば頼まれなくてもその家の植木に水をやったり、体の不自由な人がいれば荷物を家まで持っていくってあげたりという様に…。

- 平成17年度「中学生の主張東京都大会」最優秀賞
- 第27回「少年の主張全国大会」わたしの主張2005」
青少年育成国民会議会長 特別賞



傘かしげ

雨の日に狭い道で人とすれ違うときには、相手にしずくがかからないように傘を反対側に傾けてすれ違うんだ。

雨の日でも気持ちは、晴れ晴れするね。

3

